

2019年10月22日（火）【外為L a b】松田哲

タイトル：【マーケット（金融市場など）は、集中力に欠けている】

ラグビーワールドカップの準々決勝で、日本は南アフリカに敗れ、ベスト8が決まった。

初のベスト8進出で、日本は決勝ラウンドに進み、目標を達成した。

日本中が、大いに沸いた。確かに、快挙だ、と言える。

しかし、それはそれとして、台風による川の氾濫被害が甚大で、多くの犠牲者が出ている。

被害を被った地域では、未だ、その先行きが見通せない。

そして、本日は、「即位礼正殿の儀」で祝日。国内市場は休場。

直接的には、マーケットに関係はしないイベントや出来事が多く、マーケット（金融市場など）は、集中力に欠けている、といった印象。

しかしながら、ラグビーワールドカップは、準決勝、3位決定戦、決勝が残っているので、まだ終わっていない。

日本が敗退したとはいえ、ベスト4の試合は、大いに沸くことだろう。

台風の被害に関しても、まだ、その被害の状況さえもはっきりしていないところが多々ある上に、新たな台風の接近や、今後の降雨による被害拡大が懸念されている。

「即位礼正殿の儀」にしても、台風による被害に忖度して、パレードが延期になった。

延期するほどに配慮するならば、中止して、浮く警備の費用などを、台風被害に充てるなどすれば、もっと良い、と思っています。

いずれにせよ、ビッグ・イベントと自然災害に目が行ってしまい、マーケット（金融市場など）に集中できる環境が整うのは、もう少し先のことになりそうです。

ただし、そういった環境下であっても、相場（マーケット）は、勝手に動くこともあるので、油断は禁物ですが・・・。

ブレグジットの期限が近づいているし、米国の金融政策、ECBの金融政策など、注目すべき点は、数多あり、といった状況も忘れてはいけない、と、自戒しています。

+++++

（2019年10月22日東京時間14:00記述）